

1. 調整池の法定手続きに着手

川崎地内に整備予定の調整池を、都市計画法に基づく都市計画施設とするため、都市計画決定（変更）の手続きに着手いたします。

都市計画決定（変更）の内容につきましては、市報（11月号）や、ふじみ野市ホームページに掲載していく予定です。

【都市計画の概要】

- ・ 施設名称：川崎調整池（ポンプ施設を含む）
- ・ 施設場所：川崎265番地1から382番地1
- ・ 施設面積：約15,000平方メートル

2. 測量調査業務の状況と今後の予定

令和3年8月から現況測量に着手しました。9月からは用地測量、路線測量、水準測量も開始しています。

土地の境界確認につきましては、市が12月頃に各土地所有者に境界立会いの依頼文書をお届けする予定です。御協力をお願いします。

【用語説明】

- ・ 現況測量・・・調整池予定地及びその周辺の地形、既存工作物等の位置、標高点を測定した上で、現況の地図（現況図）を作成します。
- ・ 用地測量・・・調整池予定地及び各土地の境界等を調査し、市が今後、調整池用地を取得するために必要な図面や資料を作成します。
- ・ 路線測量・・・調整池外周の線形決定や断面決定を行うもので、工事設計に必要な図面を作成するために、測量杭（鋌）を現地に設置します。
- ・ 水準測量・・・調整池予定地及びその周辺の標高を測定する作業で、道路等に設置してある既存水準点を基に、新たな水準点を調整池予定地及びその周辺に設置します。

新設3級基準点図

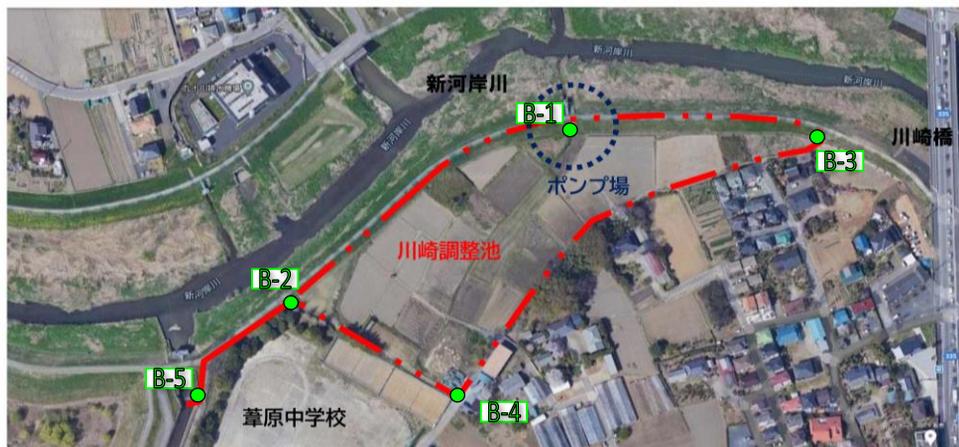


3. 土質調査業務の状況と今後の予定

令和3年6月30日に土質調査業務に着手し、7月から9月まで現地調査の準備をすすめておりました。

10月下旬からボーリング調査・原位置試験・室内土質試験を開始する予定です。
なお、ボーリング調査箇所は5箇所を予定しています。

ふじみ野市立葦原中学校東側田園部（ふじみ野市川崎字土橋329-1他）



● B-1～5
ボーリング調査位置

【用語説明】

- ・ボーリング調査・・・調整池やポンプ施設を設置する場所の地層を調べるため、ボーリングマシンを使用して地盤の強度や地下水面の位置を確認します。（下図ボーリング調査イメージ図参照）
- ・原位置試験・・・調整池やポンプ施設を設置する場所の土質を乱さないようにして、地盤の締まり具合、変形度合、透水性度合、乾燥（湿潤）状態での土の密度などを調べます。
- ・室内土質試験・・・調整池やポンプ施設を設置する場所で採取した土（試料）の状態や性質を調べることで、液状化の判定や沈下量の予測などを調べます。

ボーリング調査イメージ図



作業中は大変危険ですので、現場内には立ち入らないようお願いいたします。

なお、作業の開始に伴い、騒音・振動等が発生するおそれがありますが、周辺環境には細心の注意を払い、進捗させていきたいと考えておりますので、今後とも事業の推進にご協力をお願いいたします。